

▶議長・副議長就任のごあいさつ…P2

▶委員会構成紹介…P2

▶一般質問 議員5名が徹底討論…P7～9

一般会計補正予算を可決！

(P10・P11)

エネルギー基本計画の見直しに関する意見書を採択！

(P14)

議長就任のご挨拶

議長
小幡 憲仁

このたび議会の組織替えに伴い議長に就任しました。これまでの経験を活かし誠心誠意責務を果たしてまいります。

さて、急速な人口減少・少子高齢化社会が進展する中、高浜町は地方自治の本旨に基づく自己責任・自己決定のもとで、住民福祉の増進を図りながら持続可能な地域社会を構築していくことが求められています。

このような状況下においては、高浜町議会が高浜町長とともに、高浜町民から選挙で選ばれた代表機関のひとつとして、議会が多数人数による合議制の機関である機能をいかして、自由かつ達な討議を通して町民の意思を町政に的確に反映させ、町長等執行機関の監視及び評価機能の充実に努め、政策立案、政策提言を行える能力の向上を図っていかねばなりません。

私はこうした認識のもと、議会が果たすべき使命と、その使命を達成するための議会運営に取り組んでまいります。町民の皆様のご理解をお願いします。

副議長就任のご挨拶

副議長
大塚 ひとみ

クを深化させ、開かれた議会となるよう真摯に取り組んでまいります。

コロナ禍で、都市と地方の在り方が大きく変化していく中、地方の影響力がますます高まっていくものと思われまます。

次世代に誤りのない議会運営が出来ますよう、町民の皆様には、今後とも厳しく叱咤激励して頂きより良い議会づくりを目指してまいります。

この度、議会の組織替えに伴い副議長に就任いたしました。誠心誠意、職責を果たすことをお約束申し上げます。

議長を支え、議員皆がチームワーク

高浜町議会構成表

令和3年5月25日現在

あたらしい議会構成がきまりました!

議長

小幡 憲仁

副議長

大塚 ひとみ

■常任委員会

総務産業 7人	厚生文教 7人	予算決算 13人
・委員長 井ノ元康夫 ・副委員長 磯部 武史 ・委員 松井 昭人・矢野 秀夫・井上 順也・西野 朋宏・大塚ひとみ	・委員長 廣瀬とし子 ・副委員長 河島 浩彦 ・委員 松岡 茂和・児玉 千明・小幡 憲仁・上尾 徳郎・渡邊 孝	・委員長 磯部 武史 ・副委員長 児玉 千明 ・委員 議長を除く全員

■議会運営委員会

議会運営 6人
・委員長 井上 順也 ・副委員長 河島 浩彦 ・委員 松岡 茂和・廣瀬とし子・井ノ元康夫・磯部 武史

■特別委員会

原子力対策 7人	議会改革調査 6人	広報 6人
・委員長 松岡 茂和 ・副委員長 廣瀬とし子 ・委員 河島 浩彦・西野 朋宏・井上 順也・上尾 徳郎・渡邊 孝	・委員長 松井 昭人 ・副委員長 児玉 千明 ・委員 矢野 秀夫・大塚ひとみ・井ノ元康夫・磯部 武史	・委員長 河島 浩彦 ・副委員長 児玉 千明 ・委員 松井 昭人・松岡 茂和・井上 順也・大塚ひとみ



若狭消防組合議会議員…河島浩彦・大塚ひとみ・井ノ元康夫

若狭広域行政事務組合議会議員…松岡茂和・児玉千明・井上順也

福井県後期高齢者医療広域連合議会議員…小幡憲仁

嶺南広域行政組合議会議員…小幡憲仁・井ノ元康夫

高浜町監査委員…井上順也

JR西日本はコロナ禍の影響で小浜線減便・駅の無人化を検討

今年是小浜線小浜高浜間開通100年を迎える記念の年である。

これに水を差すかのように、この度JR西日本は乗客数が減少するなかコロナ禍の影響でさらに悪化したため、小浜線の減便と駅の無人化により経営改善を図る検討を表明された。

北陸新幹線敦賀駅開業に向け嶺南地域振興の重要な交通手段として期待が高まって

いる時だけに誠に残念である。

そこで高浜町議会では沿線の重要な交通機関であり、北陸と北近畿を結ぶJR小浜線を維持活性化していくため、国に次の対策を講じるよう求める意見書の提出を審議した。

令和3年6月8日定例会で全員賛成で可決し大島理森衆議院議長あて意見書を提出した。

(松岡茂和)

- JR小浜線の安定的な維持存続を図るため収支差に応じた減収補填制度を創設すること。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を理由とした減便や駅の無人化などの急進的な合理化をすることがないよう、国として積極的に関与すること。



小浜線を走る電車



※意見書全文は上記QRコードに掲載

**JR小浜線の維持、存続を!!
国の支援、積極的関与を求める**

業務委託料の範囲を見直させる

UMIKARAの夜間イベントとして、小規模打上花火・映画鑑賞機器購入・イルミネーション設置を行い、秋以降に夜間イベントを実施し屋上テラス利用促進を行うことで、施設集客と消費単価の増加、および町内宿泊に繋げるものとなる。

議会からは、プロジェクター・スクリー

ンの購入を業務委託料の中に入れるのはおかしいのではないかと意見があり、今回は委託料に入っているプロジェクター・スクリーンについては、予算を流用し備品購入費で実施することとなった。

(松井昭人)



夜間イベントが行われるUMIKARA外観

内訳

直接人件費		
空間デザイン、広報展開、事業者連携	900,000円	
直接経費		
打上花火(10月~12月)	3回	1,500,000円
映画用プロジェクター	1基	550,000円
イルミネーション購入	10,000球	500,000円
イルミネーション設置(海釣り公園桟橋)1式		100,000円
諸経費		1,283,800円
小計(千円未満切り捨て)		4,951,000円
消費税		495,100円
合計		5,447,000円

**UMIKARA(うみから)の
夜間観光促進事業業務委託料
544万7千円計上**

旧庁舎跡地はどうなるのか？

TOPICS

高浜地区市街地活性化計画（素案）
が示される

令和2年3月定例会において、旧役場庁舎解体事業の執行については、解体事業着手までに旧庁舎の跡地他（現高浜保育所、社会福祉施設建設計画に伴う中学校テニスコート）の利用計画を、町民意見も取り入れ、真に住民福祉につながるような計画を示すように付帯決議をしていた。今回、理

事者より、「高浜地区市街地活性化計画（素案）」として、旧庁舎跡地および町有地の利用計画が示された。今後、議会として住民理解を得る丁寧な説明と、計画に基づく、土地利用を注視していく。主な利用計画（案）は以下のとおり。

（井上順也）

- 〔民間活力による〕
- ① 旧庁舎跡地→宅地分譲や緑の広場
 - ② 旧若宮苑→スマートタウンモデル事業
 - ③ 海沿いの遊歩道→シーサイドラインとして活用（公共事業として）
 - ④ 中学校テニスコート→現保育所への移転



市街地の骨格・導線図（案）

2021年の海水浴場は開設できるのか？

TOPICS

海水浴場における
新型コロナウイルス対策

補正予算では、2021年の海水浴場開設に係る経費（和田ビーチ～城山海水浴場）及び、閉鎖に係る経費（若宮海水浴場～えびす浜海水浴場）合わせて942万円が計上された。

高浜町安心・安全海構築会議にて最終的には以下の条件で実施される事になった。議会では開設の最終決定権は行政になることから、責任を事業者任せることなく、迅速に対応するよう付帯決議の案も出たが、町長が責任を持つとの言及があり、補正予算は可決された。日々変化する感染者状況、混乱が生じないよう、迅速な対応を行政に求めるよう議会も注視していく必要がある。



2021年はブルーフラッグが掲揚されない和田ビーチ

■閉鎖の基準 ※できる限りの感染経路情報を情報収集し、その後の状況を予測しながら協議し、その都度判断する

段階	対応	国または県または高浜町	福井県若狭町以西	高浜町
1	閉鎖に向け協議	国の「緊急事態宣言」および「まん延防止等重点措置」が福井県（県内）に発令		
2	閉鎖に向け協議	福井県独自の「緊急事態宣言」が発令		
3	閉鎖に向け協議	高浜町が閉鎖すべきと判断した場合		
4	閉鎖に向け協議	福井県独自の「感染拡大特別警報」が発令	直近1週間の新規感染者数が3人に達した場合	または直近1週間の新規感染者数が1人に達した場合
5	閉鎖に向け協議	福井県独自の「感染拡大警報」が発令	直近1週間の新規感染者数が5人に達した場合	または直近1週間の新規感染者数が3人に達した場合
6	閉鎖に向け協議	福井県独自の「感染拡大注意報」が発令	直近1週間の新規感染者数が8人に達した場合	または直近1週間の新規感染者数が5人に達した場合
7	閉鎖に向け協議		直近1週間の新規感染者数が10人に達した場合	または直近1週間の新規感染者数が8人に達した場合

（児玉千明）



通学路の徹底的な安全点検の実施を

TOPICS

児童・生徒の通学路の安全点検の実施を要望

6月28日に千葉県八街市において、集団下校中の児童の列にトラックが突っ込むという悲惨な事故が発生した。こうした通学路での度重なる事故を受けて、菅義偉首相は6月30日の閣僚会議において、交通安全緊急対策を検証・強化するよう指示された。

高浜町では、これまでも通学路であることを示す大型の道路標識や、歩行者保護対

策として、歩道が整備できない狭い路側帯を緑色にカラー化し、通行車両に注意を促すグリーンベルトの設置を通学路から優先的に行ってきた。しかし、今般の事態を受けて、高浜町議会としても通学路の徹底的な安全点検の実施と、その結果について報告するよう町長に対し要望書を提出した。

(河島浩彦)



グリーンベルト



大型道路標識



※意見書全文は上記QRコードに掲載

本会議での質疑討論

討論

議案第36号

▼一般会計補正予算

賛成討論

井上順也 議員

海水浴場開設については、町の活性化、経済循環に期待するが、コロナ禍から関係者の安全を確保し、町民の理解、安全・安心に努めること。

討論

議案第47号

▼町道柿ヶ渡新線工事請負契約

反対討論

渡邊 孝 議員

本件工事の請負会社、吉田開発(株)には「金品受領問題」の制裁を科すべきである。

賛成討論

井ノ元康夫 議員

災害が多発し、修復工事で片側通行を繰り返す地区において、う回路として強い要望で認められた工事である。



討論

請願第1号

▼新型コロナウイルスによる米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願書

反対討論

井上順也 議員

備蓄米は、主食である米の安定供給、価格維持を図るものであり、慎重な対応が必要である。

賛成討論

渡邊 孝 議員

コロナの感染拡大で米需要が大きく減少している。政府の対策が必要である。

討論

発委第2号

▼エネルギー基本計画の見直しに関する意見書の提出

反対討論

渡邊 孝 議員

エネルギー基本計画は危険な原発ではなく、自然エネルギーを推進すべき。

賛成討論

井上順也 議員

原子力エネルギーの有効活用、人材確保を明確に記載することは、高浜町の将来不安を取り除き、持続的な発展につながる。



6月定例会では以下の議案を慎重審議しました

○…賛成 ×…反対 △…棄権 ▲…欠席 ※議長等採決に参加しない議員は「/」となります		議決結果	松井	河島	松岡	矢野	児玉	西野	井上	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	渡邊	関連ページ
議案第36号	令和3年度高浜町一般会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P3・P4 P10 P11
議案第37号	令和3年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第38号	令和3年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第39号	令和3年度高浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第40号	高浜町町税条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P12
議案第41号	高浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第42号	高浜町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第43号	高浜町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第44号	高浜町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第45号	高浜町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに高浜町指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
議案第46号	協坂公園園地整備工事請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P12
議案第47号	道路新設工事（町道柿ヶ渡新線）第5工区請負契約	賛成多数可決	○	○	○	○	×	○	○	○	▲	○	○	○	/	×	P12
議案第48号	道路新設工事（町道柿ヶ渡新線）第6工区請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P12
議案第49号	青郷小学校校舎棟長寿命化改修工事請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	P13
発議第1号	高浜町議会会議規則の一部を改正する規則	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	—
発議第3号	高浜町議会議会改革調査特別委員会の設置に関する目的の追加	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	—
発委第2号	エネルギー基本計画の見直しに関する意見書の提出	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	×	—
請願第1号	新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願書	賛成少数不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	▲	×	×	○	/	○	P12
同意第1号	固定資産評価審査委員会の委員の選任	全員賛成同意	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	/	○	—

Q 原子力災害避難先の態勢は大丈夫か

A 関西広域連合と協議中である

わた なべ たかし
渡邊 孝 議員



Q 大事故発生時の高浜町民の県外避難先は、兵庫県の3市町に計画されている。

宝塚市、三田市、猪名川町の受け入れ態勢は出来ているのか。

A 高浜町と3市町が共有する「マニュアル」に基づき計画を整えている。コロナ感染問題では、避難先での必要スペースなど、福井県と関西広域連合との協議を進めている段階である。



◆小中学校での生理用品の設置について

Q 深刻なコロナ禍のもと、全国的に貧困化が進んでいる。

こうしたなか小中学校

の女子トイレに生理用品を設置する自治体が増えている。

本町の現状と、トイレに設置することの見解を問う。

A 町内の小中学校における生理用品の取り扱い状況は、保健室に常備しており子供たちが取りに来るようにしている。

このほうが子供たちの様子を把握し、相談にも乗りやすいと考えている。



県外避難の様子

Q 「40年超え再稼働」への取り組みの検証と課題は

A 青葉バイパスの事業化決定は取り組みの成果

うわ お とく ろう
上尾 徳郎 議員

Q ①国が創設する「共創会議」とは。

②関西電力との「まちづくり」への「地域共生」は。

③40年超え発電所への交付金について。

A 確認・検証を適時行う。

①立地地域の将来像を立地地域と国・事業者が一緒に検討する、国主催の会議体として創設される。

②「地域共生」への取り組み状況を確認している。

今後とも将来を見据えた地域振興・地域活性化への取り組みに期待をしている。

③国から発電所一カ所あたり25億円を限度に立地県に交付されるものだが、3・4号機40年超えの課題もあり、国や県に対し交付金や配分額について強く要望している。

◆高浜発電所での「乾式貯蔵」について



1・2号機外観写真

Q 今回の同意に向けては、高浜町美浜町では使用済み燃料の県外搬出は同意の前提とはしていない。また、以前より両町ともに敷地内での「乾式貯蔵」を望む声がある。「乾式貯蔵」について早期に検討すべきである。

A 県の県外搬出の方針については理解し、関西電力や国の前向きな検討に期待している。しかしながら、簡単な課題ではないことから状況を俯瞰しながら「乾式貯蔵」も現実的な手段として、議論は有益であり機会を捉えて問題提起したい。

Q 集団でのワクチン接種は効率的か

A 集団接種で実施する事が効果的で医療機関にも負担がかからない ひろせ 廣瀬とし子 議員



ワクチン接種会場（中央体育館）

Q 高浜町は6月1日から中央体育館で65歳以上集団ワクチン接種が実施されている。高齢者、障がい者はかかりつけ医で個別接種は実施出来ないのか。他町では、個別接種を実施しているところもあると聞く。高浜町では対応できないか何う。

A 6月1日から集団接種に臨んだところ、今のところ大きな問題もなくスムーズに接種が進んでおり、このまま順調に進めば、7月9日には65歳以上の高齢者への接種が完了する予定となっている。引き続き基礎疾患を有する方、高齢者施設従事者、60歳から64歳の方を優先に集団接種を実施し、8月末までの完了を予定している。

Q 新規産業創出の組織改革が必要ではないか

A 新規産業分野が見えてきた時点で考える

いのうえ じゅんや 井上 順也 議員



Q 発電所の状況にとらわれない、新規産業の誘致、推進に本腰を入れる組織改革が必要ではないか。

A 近く立ち上がる共創会議（立地、国、県、民間企業で持続可能な、産業創出に取り組む。新規産業分野が見えてきた時点で、役場専門セクションの立ち上げも考



本年、海水浴場開設予定の和田ビーチ

える。
◆コロナ禍の今後の対応について

Q ワクチン接種対応と海水浴場開設の対応は。

A 個別ワクチン接種は、町内医療機関と調整している。海水浴場開設は、開設マニュアルを作成している。感染対策を徹底して高浜の海を楽しんで頂きたい。

Q 高浜町の津波災害対策は万全か

A 津波等防災の周知を強化し
要支援者等の対策を図る

まつ おか しげ かず
松岡 茂和 議員



Q 避難所として高台整備は。
A 脇坂や佐伎治神社、安土山などは緊急避難場所となるが、指定避難として、中央体育館等公共の建物を指定しているのので屋外の高台の避難所整備は考えていない。

Q 防災訓練やワークショップを実施しては。
A 防災訓練は毎年11月5日津波防災の日に実施している。
講習会やワークショップも実施している。

Q ハザードマップの周知徹底を図りたい。
A 町のホームページに掲載している。今後広報紙等で周知したい。連絡あれば会合へ向う説明したい。



保育所の津波避難訓練

Q 災害弱者対策として、地震、火災津波を想定した訓練をどの程度実施しているのか、また一人暮らし高齢者世帯への防災対策は。
A 学校、保育所では年一回は実施されている。介護施設等も津波に限定したものではないが実施されている。高齢者対策は避難行動要支援者の把握に努め自主防災会、消防団等連携し共助による対策に努めていく。

高浜町議会

9月
定例会

- 本会議はチャンネルOにてライブ配信中です！
- 議会日程については高浜町HPに掲載しております。
- 次回定例会は9月です。

お問い合わせ

高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710
<http://www.town.takahama.fukui.jp/index.html>



ぜひ議会
放送を
ご覧
ください！

どなたでも視聴いただけます！皆様のご意見もをお待ちしております！



予算決算

常任委員会報告

委員長 磯部 武史

一般会計補正予算
2億1959万6千円を可決

◇6月14日(月)16日(水)

■議案第36号 令和3年度高浜町
一般会計補正予算(第1号)

【総務費】

Q 個人番号カード交付関連事業で、コンビニで住民票を引き出すなど、そういうこともできるように検討していくということであったが、その進捗はどうか。

A 住民票のコンビニ交付は、情報収集段階でいつから開始とは言えない状況である。

まず、マイナンバーカードの交付を重点的に進めていく。

Q 政策推進一般事業事務事業の公共施設群における再エネ等導入可能性調査業務委託料について説明を。

A 今ある各公共施設、こちらに再エネ、また省エネ等の導入活用推進することによって、再エネ利用の町

民の理解醸成と、あと公共施設の維持コストの低減を図っていくことを目的にしている。

既存計画と連動した再エネ導入のプロジェクトの構想の策定をすると、また公共施設の現状管理分析、そして情報の二元管理、見える化を行う。まず、FS調査、可能性調査を行い、こういった効果があるのか検討したうえで、次のステップとしてハード事業に移行するための基礎的な事業である。

Q 高浜まちづくり事業で、既存施設型コミュニティビジネス支援事業補助金、424万8千円、青葉憩いの家ということだがこれについて説明を。

A 高齢化が進む内浦地区で、音海区から一人暮らしの老人が気軽に立ち寄れる社交場といった機能が欲しいと要望があり、運営母体の組織も固まってきたことから、音海区の集

会所を増改築する設計を進めるものである。

【民生費】

Q 社会福祉施設整備事業で、施設が完成するのは令和7年くらいか。

障がい者の保護者から一向に進まないという声もある。

また、福祉施設基本計画検討委員会の報告書には、各団体からの要望が多く書かれている。それを盛り込んだ設計業務委託になっているのか。

A これまでゾーニングなどを基本構想の中で検討してきた。方向性が決まって、やっと基本設計に移れるような状況になり、協議も非常に丁寧に行ってきたので、こういう計画になった。

多くの要望があるが精査をしながら、それぞれのゾーンと、兼用になる部分の住み分けをしていきたい。

Q 社会福祉施設整備事業は、今回の基本設計は2615万4千円であるが令和4、5、6年度の事業費はどれくらいを見込んでいるのか。

A 実施設計が5500万、建築費が13億円。ほかに瑞祥苑の解体費が必要となる。



建て替え予定の和田漁具倉庫



解体が予定している瑞祥苑

【農林水産費】

Q 漁業関連施設改修事業補助金について説明を。

A 和田港の漁具倉庫の整備に係る補助金である。昨年度に実施設計を行い、今回解体と新築工事、監理業務を合わせて8688万5千円の事業補助を行うものである。

【商工観光費】

Q 商工業振興事業のプレミアム食事は、コロナ対策を行っている店舗等が対象とあるが、どの程度の対策か。

A 原則は県の指針に基づく飲食店が備えるべき対策である。県発行の感染防止徹底宣言ステッカーは掲げてもらう必要がある。

Q 観光振興事業の夜間観光促進事業委託料で、(株)まちからに業務委託するというが、プロジェクト、スクリーンの購入については町の備品として別途購入すべきでは。

A 委託料に入っているプロジェクト、スクリーンの購入は予算を流用し、備品購入費で実施する。

Q UMIKARAで行われる夜間イベントを、町が(株)まちからに業務委託するのはなぜか。

A UMIKARAがオープンし、その集客イベントを行うという委託を、町内全体の地域商社である、(株)まちからに業務を受けていただくと考えている。



夜間イベントが行われるUMIKARAテラス

【コロナ対策資材補助金】

Q 海水浴場は、城山から和田ビーチまで開設することであるが、感染者が出た場合の対応について、店舗で出た場合は店舗のみ閉鎖するとか、海岸で出た場合は海岸を閉鎖するのか、全部閉鎖するのかなど詳細なマニュアルはあるのか。

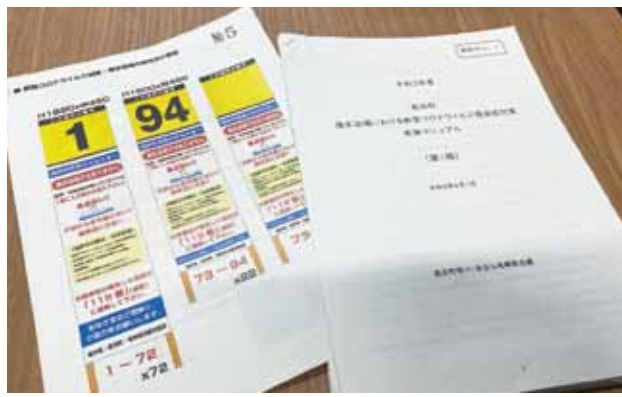
感染状況によって、急きょ閉鎖するという判断は非常に難しい。

A 感染症対策マニュアルはこれまで5回の会議でほぼできている。今後、安全安心な海構築会議があるので最終確認を行う。

※コロナ禍での海水浴場開設について当日夜の会議の結果を待ち、16日に委員会を再開して自由討論を行った。

多くの意見が出たが、海水浴場における新型コロナウイルス感染症対策実施マニュアル(第1版)が示され、国または県の緊急事態宣言や感染拡大警報、注意報等の発令状況と、若狭町以西、高浜町の直近1週間の新規感染者数の人数に応じた対策について確認した。

また、責任の所在について、町長が発信を行うことも確認した。



海水浴場における新型コロナウイルス感染症対策実施マニュアル

【教育費】

Q 高浜中学校のテニスコート整備工事設計業務委託料について、現段階でどのような構想か。

A 現在3面のコートがあるが、現

在の保育所跡地に2面のコートを整備する予定。

【全員賛成で可決】

■報告第5号 (株)いききタウン

高浜 経営状況報告書

※議論が集中したため、自由討論の課題とし、その内容を報告する。

▼9月定例会まで待てない 理事者の考える今後の方向性 納得のできる経営改善計画を早急に示せ。

▼譲渡するなど整理する方向で要求していくべき。

▼経営者の責任の取り方を示していただきたい。

▼特別委員会を設置して調査してはどうか。

▼このようなケースを調査する委員会是不慣れで専門的な知識も必要で難しいのでは。

▼第3セクターは独立した会社であり、経営責任は社長以下経営陣にある。

◇ほとんどの意見が厳しいものであり、今後いききタウンの問題については、町長に対し、議会の意見を集約して回答を求めること。また、議長が情報収集を行い議会に状況説明や対応策について議論することに決定した。

総務産業

常任委員会報告

委員長

井ノ元康夫

大型の工事請負契約3件を可決

◇6月15日(火)

■新型コロナウイルス禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願

農業協同組合との関係が明確ではない。国の政策転換となるのでは、などの反対意見が多く出た。

【賛成者少数で不採択】

■高浜町条例の一部を改正する条例について

Q 現在の利用率は、また非課税限度額における国外住居親族の取り扱いの見直しとは。

A 具体的な利用率については把握できていない。

外国におられる扶養親族の方が国外で収入を得ても扶養対象になっていたが、改正により30歳から70歳未満の方で国外における扶養対象ではなく、特例として留学、障害者、年間38万円以上の支払いを受け取る方

を対象として扶養に入れる事で非課税限度額の計算を行う事となる。

■協坂公園園地整備請負契約について

Q 公園周辺には、防護壁、フェンスなど安全対策として設置しないのか。また公園内での手洗い場は、どこに設置されるのか。

A ワークショップでも意見があったので、県道沿いである為、今後県と協議していく。手洗い場は、今後内容変更で対応する。

Q 公園内の休養施設はどのくらいの規模になるのか。

A 防災機能を持った設備を計画している。子供用の便器や、多目的トイレなども設置する予定である。

■道路新設工事(柿ヶ渡新線)第5工区・第6工区請負契約について

Q 地滑り地域で土砂災害の被害が

多発する地域であるが、施工対応出来るのか。また工事完了後不具合が生じた場合の補償は。

A 現状の土質にあった法面対策工法を採用している。一般災害には対応できると考えている。

不具合については重大な瑕疵については、10年間の補償を契約している。

Q 入札額が高額であるにも関わらず、4業者の指名競争入札と少ない業者数とを感じるが、基準はあるのか。

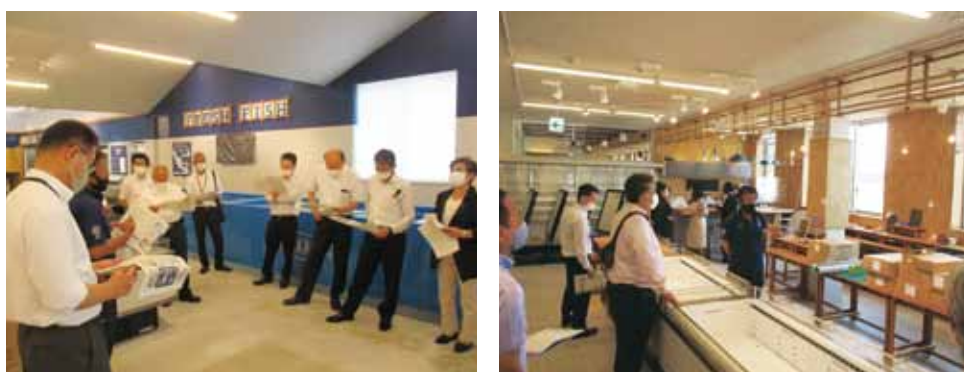
A 公共事業発注においては、登録業者の会社規模、技術的力量などを踏まえ、年1回の指名委員会では評価しランク分けを行っている。

今回の工事額はまれではあるが、一般的な道路工事であり技術力は十分であると判断し、町内Aランク事業者の指名競争入札とした。

Q 落札率の高い請負契約案件が続いているが、競争原理が働いているとは感じられない。適正な入札なのか。

A 3社以上の業者を基本としている。町発注の公共工事である為、経済発展や町内業者が技術力を高める事や、防災面で災害時の緊急対応、

除雪と言った町のインフラ維持、確保、整備に期待し発注の機会を確保している。



シーフードマーケットUMIKARA 視察

※審査終了後(令和3年7月7日オープン)シーフードマーケットUMIKARA(うみから)の現地視察を行った。

厚生文教

常任委員会報告 委員長 廣瀬とし子

令和3年度特別会計補正予算、国民健康保険条例の一部を改正する条例など5件審議

◇6月16日(水)

■令和3年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算

Q 今回の繰出金は医師2名分の人件費だが、国保財政の負担にならないか。

A 診療所会計は全て一般会計からの繰入で賄っている、国保財政の負担になることはない。

■令和3年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算

Q 寄附講座で医師派遣と聞いているが何人か。高浜に転居されるか。専門は何か。

A 医師2名、職員手当てについての扶養手当は看護師分を改めて計上したものである。医師は専門領域を持たない総合医である。

Q 医師のシフトは。

A 午前中は外来診療、午後は訪問

診療、1人1日(月曜1人、金曜1人)で来ていただく。

■令和3年度高浜町介護保険特別会計補正予算

Q 介護給付費準備基金積立の残高はいくらか。

A 2年度末予定ですが、1億3443万8958円である。

■高浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例

Q 傷病手当金の期間はいつまでか。また、傷病手当金支払い実績はあるのか。

A 期間は9月30日までであり、支払い実績は0である。

■高浜町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 法改正の背景は。
A 全国でもパワハラ等の事例報告

があり、課題として審議された。働く方がより良い環境で介護業務ができることである。

■高浜町指定介護予防支援事業の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q コロナ禍による臨時的対応として、会議をテレビ電話で行っているということだが、コロナが沈静化してもこの方法で行うのか。

A 沈静化した後でもこの方法で行うという基準が、今回の改正でできたと考えている。原則的には対面が望ましいが、テレビ電話での対面も可能であるという改正である。

■高浜町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q サテライト型居住施設とは何か。
A サテライト型居住施設とは本体施設と密接な連携を確保しながら、本体施設とは別の場所で運営される地域密着型の施設である。

■青郷小学校校舎棟長寿命化工事請負契約

Q 減価償却規模、児童数変化を見での改修と思うが。
A 鉄筋校舎は60年、折り返しで大規模な改修を行う。

視察報告



◇6月16日(水)

青郷小学校の校舎(鉄筋コンクリート造3階建)今年度は、内外装の改修、黒板や下駄箱などの取替え計画である。



改修予定の青郷小学校校舎

原子力
対策

特別委員会報告

委員長 松岡 茂和

原子力政策の明確化を求める

◇6月18日(金)

原子力対策特別委員会は委員7名に減員して新たに結成した。

昨年10月菅義偉総理は2050年温室効果ガスの排出ゼロを表明し、12月には経済と環境の好循環を図るグリーン成長戦略が策定された。

この中で原子力は安全最優先で引き継ぎ、最大限活用して電力を安定的に供給していく方針を示された。

しかし最近政府内でグリーン成長戦略の見直し案で、原子力発電を最大限活用するという文言を削除される。

高浜1・2号機再稼働要請同意時の町議会の意見書に前向きな経済産業省の回答と異なり、国の原子力政策の方針が未透視でなくなっている。

今後とも国策に協力していくために策定中の第6次エネルギー基本計画に

- ①原子力政策の方針の明確化
- ②国民理解の促進
- ③核燃料サイクル政策、バックエンド対策の確立

が盛り込まれるよう立地町議会として関係大臣宛に意見書を提出することについて内容を審議した。

【賛成多数で採択】



意見書全文QR



長期エネルギー需給の見通し

議会改革
調査

特別委員会報告

委員長 松井 昭人

新委員にて今後の方針を議論

◇6月17日(木)

新体制になりはじめての委員会が行われ、基本条例についてや今後の方針について議論された。

委員会では、前議会改革特別委員会で作成いただいた素案を一度有識者の方に評価をいただいたらどうかという意見があり、有識者に依頼をし評価や今後の課題を把握するための勉強会を行うことを決定した。

今後は、勉強会で課題や修正点を見直し、町民の皆様説明をさせていただき、意見交換の場を設け町民の皆さんの理解促進に努める。



議会改革今後の流れ

嶺南広域 行政組合議会

代表議員 小幡 憲 仁

令和3年第1回定例会

◇3月25日(木)

敦賀市立図書館3階(議場)

管理者の洲上敦賀市長から組合 の主要課題の報告

北陸新幹線の工期遅延と事業費増加に関する鉄道・運輸機構の対応と敦賀以西の早期整備に向けた与党プロジェクトチームの取組状況、JR小浜線の利用促進策、原子力発電所の40年超運転同意の状況、嶺南地域有害鳥獣処理施設の運営状況等を報告。

●議案第1号

◆令和2年度嶺南広域行政組合 一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算から1億109万8千円を減額し補正後の予算を8億1499万3千円とする。

主な減額理由は、原子力発電所の核燃料税交付金の減額による。



工事が進む北陸新幹線敦賀駅周辺

●議案第2号

◆令和3年度嶺南広域行政組合 一般会計予算

歳入歳出予算を21億1920万3千円とする。前年度から12億311万2千円の増。主な増加要因は、嶺南鉄道整備促進基金を活用するにあたり、嶺南6市町で基金の平準化のための基金返還と積み増し予算が計上されたことによる。

他に、小浜線利用促進や嶺南地域の活性化に必要な予算が計上された。

【全議案とも全員賛成で可決】

若狭消防組合議会

組合議員 松岡 茂 和

第196回若狭消防組合 議会臨時会

◇2月15日(月)

若狭消防組合議会議場

●議案第1号

◆若狭消防組合火災予防条例の 一部改正

対象火気設備等取扱いに関する条例制定基準を定める政令の一部改正に伴う改正議案。

●議案第2号

◆令和2年度若狭消防組合一般 会計補正予算(第4号)繰越明許費

資機材運送車両を購入のため令和2年8月に発注したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で納期が令和3年6月となったことにより1439万77千円を繰越明許費として計上。

◇3月26日(金)

若狭消防組合議会議場

●議案第3号

◆令和3年度若狭消防組合一般 会予算

歳出予算の主なものは高機能消防指令センター指令制御装置等更新事業に1億1600万円、消防団員51名の防火衣一式の購入費として1237万7千円、小型動力ポンプ購入事業として5610万円、耐震性貯水槽整備事業1600万円等を計上。

歳入歳出予算総額は14億4421万9千円、前年度比、5769万4千円の増となった。増加の理由は、人件費、維持管理費の増加による。

【全議案とも全員賛成で可決】



配備された大規模災害対策車と
小型水陸両用バギー

若狭広域 行政組合議会

組合議員 小幡 憲 仁

令和3年第1回定例会

◇3月24日(木)

若狭広域行政事務組合議会会場

管理者の松崎小浜市長から所 信表明並びに提案理由説明

広域ごみ焼却施設整備は6月に
本体工事を開始し令和5年4月の
施設稼働を目指す。ごみ中継施設
も若狭町日笠地区から合意を得た。
斎場の整備は、小浜市、おおい町、
高浜町による共同設置に向けて、
小浜市とおおい町で候補地選定の
ため組合に斎場担当者を配置し基
本計画策定に取り組む。

●議案第1号

◆令和2年度若狭広域行政事 務組合一般会計補正予算(第2 号)

歳入歳出予算に217万7千円
を増額し予算総額を5億2813
万6千円とする。

【主な内容】

若狭町におけるごみ中間施設購

入に関する諸費用を増額。

●議案第2号

◆令和3年度若狭広域行政事 務組合一般会計予算

歳入歳出予算を28億1921万
5千円とする。

【主な内容】

広域ごみ焼却施設の本体建設工
事費及び広域斎場施設の整備に向
けた基本設計策定業務委託料など
を計上。

●議案第3号

◆若狭広域行政事務組合職員 定数条例の一部改正

広域斎場施設の整備に着手する
ため職員定数を1名増員。

●議案第4号

◆財産の取得について

ごみ中間施設用地の取得。

【全議案とも全員賛成で可決】

広域ごみ焼却施設建設工事 起工式・安全祈願祭を举行

5月31日(月)、広域ごみ焼却
施設建設工事の起工式が高浜町
水明の建設予定地で举行されま
した。

起工式には組合加盟の嶺南4
市町(小浜市・若狭町・おおい町・
高浜町)の首長、田中県議、高浜
町議会議員、組合議会議員、議員、
和田地区委員会他が出席し、新
宮神社一瀬宮司により厳かに行
われ、関係者で工事の無事完遂
を祈念しました。

焼却施設は、二十四時間稼働
の焼却炉二基で一日七十トンを
処理。排ガス中の有害物質の低
減や余熱で発電するなど最新鋭
の設備を備える。



広域ごみ焼却施設建設工事の起工式の様子

編集後記

新型コロナウイルスの蔓延から1年以上
が経過し、日本でもワクチン接種が進むな
か、今だ予断を許さない状況が続いていま
す。

現在、高浜町では順調にワクチン接種が
行われており、7月15日からは59歳以下の
接種希望者の受付も開始されます。

今夏は町内海水浴場の一部が開設されま
す。新型コロナウイルス感染症対策を示し
たマニュアルを作成し、徹底した対策を行
いながらの開設となります。賑やかな高浜
の夏となるように一刻も早い新型コロナウ
イルスの収束を願うばかりです。

5月議会において、広報委員会の組織替
えがあり、2名のメンバーが交代しました。
できる限りの情報を伝えるべく、昨年度実
施しました議会だよりアンケートの結果も
踏まえた広報誌作成に邁進してまいります
ので御愛読下さいますようお願い致しま
す。

広報特別委員会

文責 河島 浩彦

委員長 河島 浩彦

副委員長 児玉 千明

委員 松井 昭人

松岡 茂和

井上 順也

大塚 ひとみ